

が多く、後述の様にほとんど、あるいはまったくお酒が飲めない人も多く存在する事を考慮すると、ロシア人の酒飲みは想像を絶する量を飲むのでしょう。「モスクワ等大都市でのビジネスの席では、もうウォッカを浴びる程飲む文化は無くなった」と複数のロシア人から聞きますが、一方で「シベリアの方ではそういったウォッカ文化は未だ残っているかもしれない」という話もよく耳にします。将来私にも大いに関係あるテーマだけに、他人事とは思えません。

イ) アルコールにまつわるデータ

ロシア革命以前より時の支配者階級の頭を悩ませていたロシア人の飲酒ぶり。同紙記事では、現代もその状況が改善していない事を示しています。特に以下のデータには驚かされました。

- アルコール中毒症等により 2025 年までにロシアの人口が 1,100 万人減少する
- 13 ～ 16 歳のロシア人未成年の 3 人に 2 人が酒を常飲している
- ソ連時代からのパンの物価上昇に比べ、ウォッカのお手頃度が 5 倍増えた
(ソ連時代のウォッカボトルの平均価格は 4 ルーブル、パンは 20 コペイカ (0.2 ルーブル)。現在は同 80 ルーブル、20 ルーブル)
尚、同紙記事では併せて以下の事項も紹介していました。
- 50% の事故、30% 以上の自殺、80% の食道癌は酒の暴飲が原因である
- 全世界の 3 人に 1 人の死因は酒に関係している
- 健康な子供が産まれる確率は、飲酒者はそうでない人に比べて 15 倍も下回る
- 飲酒者はそうでない人に比べて、10 ～ 15 年寿命が短い

この記事を読んで、ロシア人はどう感じたのでしょうか。(「もうそれらは長くいわれている事だ」という平然とした反応が返ってきそうです。)

服部 祐也 (はっとり ゆうや)

ロシア連邦・サンクトペテルスブルグ国立大学留学中

2003 年 4 月早稲田大学政治経済学部入学。2005 年 9 月～2006 年 6 月アメリカ合衆国 California Polytechnic State University San Luis Obispo 留学。2007 年 9 月早稲田大学政治経済学部卒業。2008 年 4 月より総合商社勤務。現在、ロシア語研修生としてサンクトペテルブルグ国立大学に留学中。



服部君の前のエッセイは、下のサイトでお読みにできます。
www.infoe.com/IMZ/WASEDA/WSD-List-1.htm

ロシア人男性の平均寿命は 60 歳を切っており、欧米先進国のそれ (70 歳代後半) とは歴然とした差があります (ロシア人女性は 70 歳台前半と、こちらも欧米先進国に比べて 10 歳程度短いです)。これだけ大量のアルコール消費量が少なからず彼らの平均寿命に影響している事は明らかでしょう。一説には、15 歳から 54 歳までの死因の約半数がアルコールに起因しているともいわれています。

この国の冬期の極寒・暗黒の世界を克服する為に酒が必要となる事、また、暖くなる時期にはそういった冬の鬱憤を晴らすべく酒が必要となる事は私もよく理解出来ます (私は昨冬に初めて一人酒をする様になりました)。しかし、それを考慮しても飲酒量は多いでしょう。

さすがロシア人です。

(但し、全くお酒が飲めない、または少ししか飲めないというロシア人も、実は非常に多く存在します。従って、「ロシア人は皆が皆お酒を大量に飲む」というのはステレオタイプである事を最後に申し添えます。)

☆

企業のロシア語研修生としての当地での生活も一年が過ぎました。季節も秋となり、日々寒さが身に染みてきます。この記事を書いている 10 月 12 日現在で最低気温が氷点下となりました (それでもここでの季節は“秋”です)。これからまた暗く、寒い、長い冬が来るかと思うと、過ぎ去っていく季節に何ともいえない感情が込み上げてきます。

ロシア人の様に酒を飲みすぎないように気を付け、残り 5 カ月の研修期間、ロシアの理解をより深めていきたいと思っています。

(尚、本記事の見解は筆者が勤務する企業の見解とは一切関係無く、私個人の考えを述べたものである事を念の為に申し添えておきます。服部)



先日、アメリカで、「ウォッカ好き」の友人に、この服部君の記事の話をしたところ、「ウォッカの種類と味」について 30 分ほど蘊蓄を聞かれました。日本ではそれほど見かけませんが、アメリカのスーパーでは、ウォッカの種類は確実に増えてきています。

ところで、「ロシア人とウォッカ」というステレオタイプに、私も陥っていました。服部君は？ でも、彼は、週刊誌の記事をきっかけに「ロシア人とアルコール」について調べてくれました。お陰で、その現実の姿を掴むことができたような気がします。今後は、注意します。

服部君、早稲田の飲み会では余り吞んでいなかったような気がします？ この冬は飲み過ぎない程度に嗜んで、帰国後、「ウォッカの味」について話を聞かせてください。楽しみにしています。よろしく。